

やまぐち次世代型教育推進事業における次世代型教育パイオニア校事業

主体的・対話的で深い学びの実現に向けた

# 実践事例集

令和3年3月

山口県教育委員会



## もくじ

はじめに	1
やまぐち次世代型教育推進事業について	2
実践事例	
○ 山口県立岩国高等学校	3
○ 山口県立華陵高等学校	5
○ 山口県立徳山高等学校	7
○ 山口県立山口高等学校	9
○ 山口県立宇部高等学校	11
○ 山口県立下関西高等学校	13
○ 山口県立萩高等学校	15

## はじめに

社会や生活の変化が加速度を増し、複雑で予測困難な時代において、学校教育には、子どもたちが様々な変化に積極的に向き合い、他者と協働して課題を解決していくことや、複雑な状況変化の中で目的を再構築することができるようにすることなどが求められています。

こうした中、令和4年度から年次進行で実施される新学習指導要領では、新しい時代に求められる資質・能力を「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」の3つの柱に整理するとともに、各学校において、教育課程に基づく教育活動の質を向上させ、学習の効果の最大化を図る「カリキュラム・マネジメント」の確立を図ることとしています。

また、生徒に必要な資質・能力を育むための学びの質に着目し、授業改善の取組を活性化していく視点として「主体的・対話的で深い学び」を位置付け、各教科等の指導に当たっては、資質・能力が偏りなく育成されるよう授業改善を行うこととしています。

県教育委員会では、令和4年度からの新学習指導要領の年次進行による実施を見据え、平成30年度から「やまぐち次世代型教育推進事業」を立ち上げ、県立高等学校7校を次世代型教育パイオニア校に指定し、新学習指導要領の趣旨を踏まえた指導方法や評価方法の開発などの実践研究に取り組んできたところです。

このたび、その成果の普及の一環として、全ての県立高等学校等において、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた取組がより一層充実し、生涯にわたって能動的に学び続ける人材の育成が図られるための参考資料となるよう、次世代型教育パイオニア校における3年間の実践研究を「実践事例集」に取りまとめました。

各学校におかれましては、生徒や学校、地域の実態を適切に把握した上で、教育の目標を明確化し、教科等横断的な視点に立った資質・能力の育成や、教科等の枠を超えた横断的・総合的な学習の推進など、教科等間のつながりを意識した「カリキュラム・マネジメント」を円滑に進めていただくとともに、本事例集を活用して、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進していただきますようお願いいたします。

令和3年3月

山口県教育庁高校教育課長 国清 賢一

## やまぐち次世代型教育推進事業について

### 1 趣旨

変化が激しいこれからの社会を主体的に生き抜いていく資質・能力を育成するため、学校教育において主体的・対話的で深い学びの実現など次世代型教育の推進が求められている。このため、県立高等学校等から7校程度を次世代型教育パイオニア校（研究指定校）として3年間指定し、指導方法や評価方法の開発など、実践的な研究を行うとともに、その成果を全ての県立高等学校等に普及することにより、生涯にわたって能動的に学び続ける人材の育成を図る。

### 2 次世代型教育パイオニア校（指定期間：平成30年度～令和2年度）

- (1) 山口県立岩国高等学校
- (2) 山口県立華陵高等学校
- (3) 山口県立徳山高等学校
- (4) 山口県立山口高等学校
- (5) 山口県立宇部高等学校
- (6) 山口県立下関西高等学校
- (7) 山口県立萩高等学校

### 3 実践研究を行う教科・科目等

実施教科・科目等 パイオニア校	国語	地理 歴史	公民	数学	理科	保健 体育	芸術	外国語 (英語)	家庭	情報	課題 研究	総合的 な探究 の時間
県立岩国高等学校				○	○						○	
県立華陵高等学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
県立徳山高等学校	○							○			○	
県立山口高等学校	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
県立宇部高等学校		○		○							○	
県立下関西高等学校	○	○	○	○	○			○				○
県立萩高等学校								○			○	○

### 4 実践研究内容

次世代型教育の推進に向けた学習指導や評価の方法等の開発及び普及